

総長選考・監察会議（第5回）

令和4(2022)年11月18日（金）

14：00～16：00

議 題

1. 総長の賞与に係る令和3(2021)年度職務実績評価について
 - (1) 監事との懇談
 - (2) 職務実績の評価
2. 現況(令和4(2022)年度)の総長の業務執行状況についての監事からの報告に基づく確認
3. その他

配布資料

- 1-1. 総長の賞与に係る職務実績 自己評価書（非公開）
- 1-2. エビデンス資料 UTokyo Compass（非公開）
2. 令和3年度監事監査報告書（非公開）
3. 第4回総長選考・監察会議における総長に対する評価意見（非公開）
4. 総長の賞与に係る職務実績評価スケジュール・イメージ
5. 総長の賞与に係る職務実績の評価について（令和4年3月24日総長選考会議）
6. 第4回総長選考・監察会議議事要旨（案）

参考資料

1. 東京大学総長選考・監察会議の運営に関する了解事項（令和4年3月16日総長選考会議承認）
2. 総長の賞与に係る職務実績評価の実施について（通知）（令和4年7月11日）

経営協議会

総長選考・監察会議

総長

監事

6月21日：第2回総長選考・監察会議

- ・賞与に係る職務実績評価の実施手順について審議・決定

7月1日～7日：第3回総長選考・監察会議（書面審議）

7月11日

- ・賞与に係る職務実績評価の自己評価書の提出依頼

自己評価資料作成

8月31日

- ・総長から自己評価書の提出

9月16日：第4回総長選考・監察会議

- ・総長と総長選考・監察会議の懇談（総長から自己評価書に基づく説明）

11月18日：第5回総長選考・監察会議

- ・監事と総長選考・監察会議の懇談（監事と総長の業務執行状況について意見交換）
- ・総長選考・監察会議による総長の職務実績評価の決定

11月18日

- ・総長へ職務実績評価の結果を通知

評価結果受領

11月18日

- ・総長の職務実績評価を経営協議会へ報告

- ・役員賞与の支給日及び支給基準（H28.11.24総長裁定）に基づき決定

11月18日

- ・経営協議会に報告事項として付議

令和4年3月24日
総長選考会議

総長の賞与に係る職務実績の評価について

東京大学役員給与規則（平成16年4月1日役員会議決）第9条第2項及び第3項並びに役員の賞与の支給日及び支給基準（平成28年総長裁定）に基づき、総長の賞与の額の増減に係る職務実績の評価については、下記により取扱うものとする。

記

1 職務実績の評価方法

総長選考・監察会議は、職務実績の評価を行うにあたっては、中期計画及び本学として策定する行動計画の進捗度、達成度その他業務に対する貢献度等を総合的に勘案するものとし、必要に応じて総長及び監事と懇談を行うものとする。

2 職務実績の評価対象期間及び評価実施時期

- (1) 職務実績の評価対象期間は、前年度1年間における実績評価とする。
- (2) 職務実績の評価は、11月までに行う。

3 職務実績の評価区分

職務実績の評価区分は、次表のとおりとする。

職務実績の評価区分	(増減率)
A：計画を著しく上回って進捗している	1.10
B：計画を上回って進捗している	1.05
C：計画の達成に向けて順調に進捗している	1.00
D：計画の達成のためには遅れている	0.95
E：計画の達成のためには重大な改善事項がある	0.90

4 職務実績の評価の決定

職務実績の評価の決定は、総長選考・監察会議委員の合議により行う。

5 職務実績の評価結果の通知及び報告

総長選考・監察会議は、職務実績評価の結果について、総長に通知し、経営協議会に報告する。

6 実施

この決定は、令和4年4月1日から実施する。

第4回総長選考・監察会議議事要旨（案）

1. 開催日時：令和4年9月16日（金）14：00～16：00
2. 方 法：オンライン会議（Zoom）
3. 出席者：岩田、国谷、板東、森田、山本、須田、山内、岡部、城山、森、杉山、河村 各委員
4. 説明者：藤井総長
5. 陪席者：吉田監事、棚橋監事
6. 議題
 - 1 総長の賞与に係る職務実績評価について
 - （1）総長による実績評価 自己評価書の説明
 - （2）自己評価書についての意見交換
 - （3）次回に向けた意見交換
 - 2 現況の総長の執行状況についての意見交換
 - 3 職務実績 自己評価書等の取扱いについて
 - 4 その他
7. 配布資料
 - 1 東京大学総長選考・監察会議の運営に関する了解事項（令和4年3月16日総長選考会議承認）
 - 2 総長の賞与に係る職務実績評価の実施について（通知）（令和4年7月11日）
 - 3-1 総長の賞与に係る職務実績 自己評価書
 - 3-2 エビデンス資料 UTokyo Compass
 - 4 総長の賞与に係る職務実績評価スケジュール・イメージ
 - 5 総長の賞与に係る職務実績の評価について（令和4年3月24日）
 - 6 東京大学総長選考・監察会議議長所信表明（議長就任にあたって）
 - 7 第3回総長選考・監察会議議事要旨（案）
8. 議事
 - 1 総長の賞与に係る職務実績評価について
議題1（1）～（3）は人事に関する意見交換を行う議事であるため、非公開とする。
 - 2 現況の総長の執行状況についての意見交換
議題2に関し、藤井総長から、今年度の業務執行状況について説明があり、次いで質疑応答が行われた。出席委員から教育に関する業務執行状況について質問があり、藤井総長から、それぞれ専門の部署及び専門の場でありながら、地球規模課題について取り組む人材の育成、並びに学生にビジネスの現場、研究の現場を体験させる取組みの状況について、説明があった。

3 職務実績 自己評価書等の取扱いについて

議題3に関し、議長から資料1に基づいて、配布資料の非公開に関わる規定について説明があった。次いで、議長から、本日の議題の1に関する資料全体に関し、「人事に関する意見交換を行う議事に関する資料である」という理由を以て非公開とすることについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

4 その他

議長から、資料1及び資料6に基づいて、本学ホームページ内の総長選考・監察会議ページに所信表明を公表したことについて、報告があった。

事務局から、監事からの指摘として、第3回総長選考・監察会議のメール審議に関し、本学経営協議会のメール審議の方法に倣い、異議がない場合は了承があったものとみなす方法で実施したことについて、事前にこの方法について委員の承認を受けることが望ましかったという意見があったことを報告した。次いで、今後メール審議を行う際には、委員全員から審議事項についての可否の回答を受領することについて賛否が諮られ、出席委員から異議はなく、了承された。

以上

東京大学総長選考・監察会議の運営に関する了解事項

(令和4年3月16日総長選考会議承認)

1. 議事の記録について

- (1) 東京大学総長選考・監察会議（以下「選考・監察会議」という。）の議事は、書面及び電磁的音声記録により記録するものとする。書面による記録は、議事要旨及び議事録とする。
- (2) 議事要旨は、議事の論点及び経過並びに結果及び決議事項を簡潔に記載するものとする。
- (3) 議事録は、議事の経過と結果・決議事項について、委員の氏名や意見・発言内容などを具体的に記載するものとする。
- (4) 議事録は、選考会議が定めるところに従い、委員間の情報共有に用いるほか、委員の交代に際し、新旧委員間の情報伝達にも活用できるものとする。

2. 議事・配付資料の公開について

- (1) 会議の議事要旨、議事録（議長を除き匿名化したもの。以下同じ。）及び配付資料は、原則として各回の会議終了後に東京大学ホームページの選考・監察会議ページに公開する。ただし、人事に関する意見交換を行う議事の議事録は非公開とし、それ以外の議事録及び配付資料についても全部またはその一部を公開することが適当でないと選考・監察会議が議決したときは、非公開とすることができる。
- (2) 前号ただし書きの規定により議事録及び配付資料を公開しないこととする場合は、会議の承認を経たうえで、その理由を併せて公表するものとする。
- (3) 選考・監察会議ページには、問い合わせ先を明示し、常時、質問や意見を受け付ける。
- (4) 電磁的音声記録による記録は公開しない。

3. 保秘事項について

- (1) 委員は、人事に関する意見交換を行う議事については、議事要旨として公表される内容を除き、議事の内容を保秘するものとする。
- (2) 議長は、人事に関する意見交換を行う議事に際しては、当該議事の開始時と終了時に保秘について確認するものとする。
- (3) 人事に関する意見交換以外の議事においても、公表に適さない内容が含まれていると議長または委員が思料した場合は、当該議事の終了時に保秘とするか否かを決定するものとする。
- (4) 全ての議事において、議長を除き意見の発言者名は保秘するものとする。

4. 議長の選出方法について

- (1) 議長の選出に総長を関与させてはならない。
- (2) 議長の選出のための委員の互選にあたっては、各委員の略歴等の情報を事前に共有するものとする。
- (3) 議長の選出のための委員の互選にあたっては、国立大学法人法、規則及び内規に定める本会議の任務、議長の権限及び次項に定める議長の行動指針を確認するものとする。
- (4) 議長の選出のための委員の互選は、委員間で意見交換をした後に単記無記名投票を

行い、出席委員の過半数の票を得た者を議長とする。

(5) 前号において、出席委員の過半数の票を得た者がいないときは、得票多数の者2人（末位の者と得票同数の者があるときは、その者を含める。）について、単記無記名投票を行う。

(6) 前号の投票に及んでなお出席委員の過半数の票を得た者がいないときは、得票の多数を得た者を議長とする。ただし、得票同数のときは、くじで定める。

(7) 議長の選出のための議事進行は事務局が行い、第4号から第6号に定める投票による決定方法を予め確認するものとする。

5. 議長の行動指針について

(1) 議長は、委員としての意見を有しつつも、中立・公正な議事運営を行うことを第一義的な務めとしなければならない。

(2) 議長の選出後、議長自身に所信表明を求め、それを公表するものとする。

6. 会議の傍聴及び陪席について

(1) 人事に関する意見交換が行われる議事を除き、委員選出母体である経営協議会委員及び教育研究評議会評議員の傍聴を認める。

(2) 学内構成員に公開することが適切であると会議において事前に決定した議事については、学内構成員の傍聴を認めることができる。

(3) 監事のほか、以下の者の陪席を認める。

ア. 総務部長

イ. 人事部長

ウ. 本部法務課長

エ. 本部法務課法規チーム職員

7. 会議における関係規則等の席上配置について

(1) 会議においては、関係規則等をまとめた冊子を席上に配置するものとする。

(2) オンライン会議においては共有 URL に関係規則等をまとめた冊子の電子媒体を格納し、常時参照できるようにする。

8. 経営協議会、教育研究評議会及び学内構成員との関係について

(1) 経営協議会及び教育研究評議会それぞれと定期的に懇談会を開催し、審議状況の報告と意見交換を行う。

(2) 総長選考の仕組み等、重要な決定を行う場合には、学内構成員への意見照会の手続きを履む等、十分な情報提供及び透明性の確保に努める。

9. 本了解事項に定める事項について疑義が生じたとき、または本了解事項に定めのない事項について定める必要が生じたときには、選考・監察会議においてその都度決定するものとする。

令和4年7月11日

総長 殿

総長選考・監察会議議長
岩田 喜美枝

総長の賞与に係る職務実績評価の実施について（通知）

総長の賞与額の増減は、東京大学役員給与規則（平成16年4月1日役員会議決）第9条第2項及び第3項並びに役員の賞与の支給日及び支給基準（平成28年総長裁定）に基づき、総長選考・監察会議による職務実績の評価に基づき行うこととされ、増減率は、職務実績の評価の対象期間（令和3（2021）年度分）にかかる賞与に反映させるものとされております。

総長選考・監察会議では、この総長の職務実績の評価にあたり、総長の賞与に係る職務実績の評価について（令和4年3月24日総長選考会議）を定め、中期計画及び本学として策定する行動計画（UTokyo compass）の進捗度、達成度その他業務に対する貢献度等を総合的に勘案して行うこととしております。

つきましては、職務実績の評価の日程を下記のとおり決定しましたので、通知します。なお、自己評価資料は、8月31日迄に提出をお願いいたします。

記

日時	内容
令和4年 7月上旬	総長選考・監察会議から、総長へ賞与に係る職務実績評価の自己評価資料の提出依頼
8月31日迄	総長から、総長選考・監察会議への自己評価資料の提出
9月16日	総長と総長選考・監察会議の懇談 総長から、総長選考・監察会議への自己評価資料の説明
11月18日	監事と総長選考・監察会議の懇談 総長選考・監察会議における総長の職務実績評価の決定
11月18日	総長選考・監察会議から総長へ職務実績評価の結果を経営協議会に報告
11月下旬	総長選考・監察会議から総長へ職務実績評価の結果を通知

以上